



◆帯グラフと円グラフのかき方

下の表は、けがの種類の割合を表したものです。

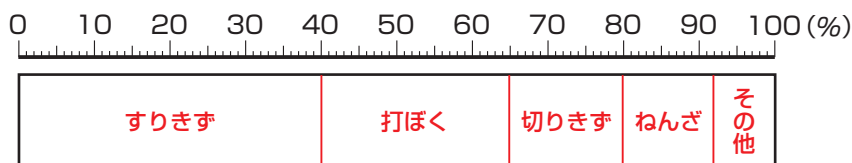
けがの種類と割合

しゅるい 種類	すりきず	打ぼく	切りきず	ねんざ	その他	合計
けん 件数 (件)	104	65	39	31	21	260
わりあい 割合 (%)	40	25	15	12	8	100

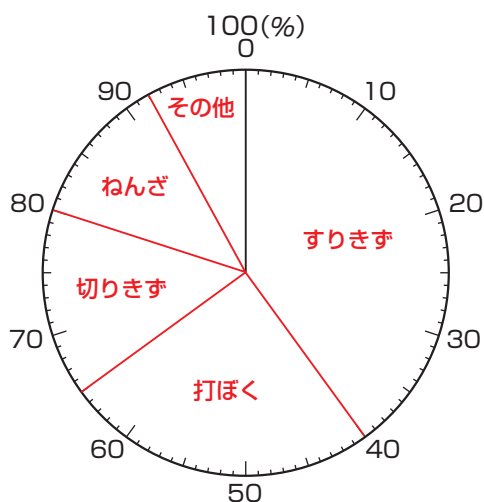
① それぞれの割合を百分率で求めて、上の表に書きましょう。百分率は四捨五入して、整数で表しましょう。

② それぞれの割合を、下の帯グラフと円グラフに表しましょう。

けがの種類と割合 (合計 260 件)



けがの種類と割合 (合計 260 件)



わりあいの大きい順に、右回りに区切っていけばいいね。

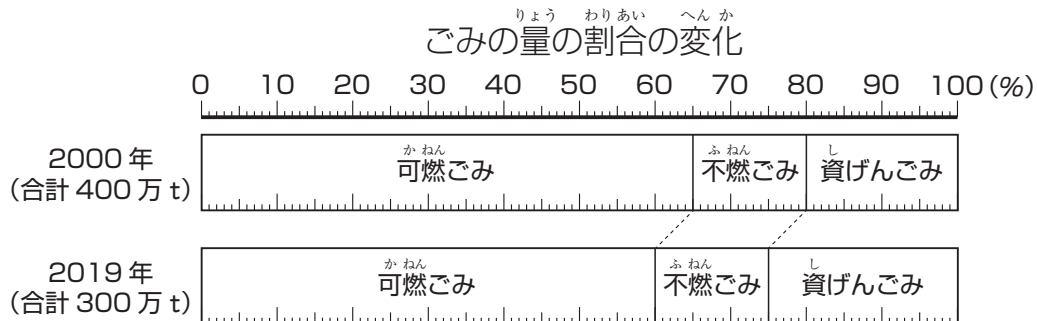
③ 小さい1めもりは、%を表しています。

④ すりきずと打ぼくのけん件数を合わせると、全体の約 / です。

5年	名	
	組	前



下の表は、ある地いきのごみの量を種類別に表したものです。



- ① 2000年、2019年の資げんごみの割合は、それぞれ何%でしょうか。

2000年 % 2019年 %

- ② 2000年、2019年の資げんごみの量は何万 t でしょうか。

<2000年> = (万 t)

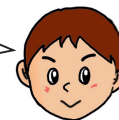
<2019年> = (万 t)

- ③ けんさんは、グラフを見て、下のように入話しています。

けんさんの話は正しいといえるでしょうか。

理由も説明しましょう。

2000年に比べて、2019年の資げんごみの量は増えているね。



けん

正しいと 。

理由は、

資げんごみの は、 %から %に増えているが、

全体のごみの量が減っているため、

資げんごみの は 万 t から 万 t に減っているから。